

**【14】SSH事業において「成果をあげている」と考えられる点について、ご記入ください。**

- 1 生徒の興味・関心を引き出し、主体的に調査研究する姿勢を育てているように思います。
- 2 自然現象や科学技術に対する具体的な興味関心の向上、発展的な実験の実施、様々な研究や技術の情報の入手
- 3 8つの力が身につけている。SSH事業に深くかかわった生徒は将来への展望が明確になった割合が多い。
- 4 発表する力が高まっている。
- 5 発表力～人前で説明は発信が出来る。研究心旺盛で気軽に疑問点や発見したことを周りに問いかけ、協議することが出来る。
- 6 生徒の理系分野への関心が高まり、発表にも意欲が高まっている。
- 7 生徒に「探究する力」全般が身につく、進路などにもその成果が上がってきている。
- 8 課題研究においてSAの活用ができています。普通科の神高ゼミにおける研究活動も年々良くなっている。
- 9 課題研究においては自ら課題を設定し、計画、研究、発表と問題解決能力の育成に大いに役立っている。グループ研究で壁にぶつかりながらもコミュニケーション能力を高めることができています。
- 10 生徒のプレゼン能力など発表する力の向上
- 11 金銭面、実験器具など、環境を整えられることが大きい。
- 12 神高ゼミ SSH通信で取り上げられている活動(普通科の生徒も参加できるもの) 課題研究
- 13 課題研究、理系の神高ゼミにおける研究費用
- 14 発表活動、その過程
- 15 神高ゼミや授業における実験器具などの使用による普通科への波及
- 16 課題を発見する力やプレゼンテーション能力、理数系の能力を国際学会に発信する力の育成に大いに成果を上げている。
- 17 生徒の考える力の育成につながる事業が展開できており、学校でしか育成できない力(議論する力や問題を理解する力)の育成につながっている。
- 18 探究活動、発表活動
- 19 神ゼ発表会
- 20 発表する力、アピール力
- 21 課題研究(神高ゼミ)での探究活動やプレゼンテーション能力。莫大な資金による生徒興味関心への対応・教職員の増員へ、特別非常勤講師の活用。やりたいことをためらわずできる環境づくりに貢献している。それが生徒の育成につながっている。
- 22 課題研究や探究活動の内容や発表などのレベルはとても高い。数学・物理・化学・生物のオリンピックへの参加や様々な発表会等の参加率が高くなっている。
- 23 本年度はコロナ禍での事業展開ということで、従来の取り組みが思うようにできない中でも、発表を映像化して行うなど、柔軟に活動を行うことができたと思う。来年度どうなるか不透明ではあるが、これまで同様の交流が難しいパターンの発展のさせ方を考えていければいいと思う。
- 24 探究的活動によって単なる知識の詰め込みで終わるのではなく知識の活用やより深まりのある思考、考察を繰り返す機会が多い点が成果につながっていると思う。
- 25 課題や問題に対して考えて解決する力の育成・ICTを活用し自身の考え研究を発表する力の育成
- 26 未知の問題の解決に向けて考えること自体が大いに成果を上げていると思う。
- 27 探究活動の実績で大学受験し、合格した。・外部発表を立派にこなし、受賞した。
- 28 生徒が何らかの物事、事象に興味を持ち、探究活動を行う姿勢の涵養
- 29 少しずつではあるが、ここ1,2年で物理の測定機器が購入出来てきたので、生徒がデータを取り、分析して、研究に取り組めるようになった。

**【15】SSH事業において「改善を要する」と考えられる点について、ご記入ください。**

- 1 授業内容・方法(自分か関わったもの)については改善する点がたくさんあると思いました。
- 2 購入した実験装置、薬品、器具などの使用状況や在庫などが一覧できるようにする。生徒、教師の実験研修(大学、専門学校など)機会を増やす。
- 3 全体的に教員も意欲的、協力的であるが、理数以外の文系科目の教員はどうしても補助的なことしか参加できていない。
- 4 生徒の要望と職員の勤務実態とのバランス(生徒が熱心になればなるほど、職員の時間外労働が増加)
- 5 理数数学の授業のやり方が学年主体でしていること。
- 6 本年度は、実施できなかった取り組みについて感染防止の工夫をして、来年度は実施したい。
- 7 課題研究においては5時間目+αと時間設定が厳しく、研究の特性上仕方がないと思うが、時間外の活動が多くなり、生徒と教師の負担が少し重くなっているように感じる。SSH事業が9組だけにとどまらず、普通科の生徒ともう少し活動を共有できないか。(アンケートを取る際に、普通科の生徒がSSH事業がよく分からない・・・と回答しにくいようであった)
- 8 教師が多忙のようなので人員の補充
- 9 授業、普通科との違いを感じない。習熟度的であればよいのか？(普通科はゆっくり基本から、総理は速く応用まで)
- 10 学校全体としてSSH事業にかかわっていくことができていない。総理と普通科がわかれていることで生じている問題だと思う。全校的な動きになってほしい。
- 11 普通科と総合理学科との交流(意見交換)がされていない。(発表会の場があっても互いに交流することがない。)
- 12 全教員への理解・仕事の分担。普通科生徒の恩恵を感じられないというのは、担任の先生があるいは理数の先生方のSSHアピール(SSH通信の配布・事業への参加の声掛けなど)が足りないだけだと感じる。普及しなくても良いならば別に今まで通りでも良いと思うが、恩恵を受けてないと感じてかわいそうとおっしゃる割には何もしていない。それでは永遠に神戸高校は変わらないであろう。物品の管理・使い方について、職員間で統一してほしい。

- 13 教員の研究という意味が含まれる、課題研究の指導などの事業にもっと積極的に参加してほしい。
- 14 総理の専門部を中心にSSH事業の普通科への普及に力を入れてくださっていることはよく理解している。しかしながらいまだに普通科(文系理系を問わず)の中にSSH事業の恩恵を受けていないと感じている生徒が多いこと。
- 15 普通科への広報
- 16 もう少し負担を減らしてやれば、と思います。
- 17 やっぱり内容が、、、もう一步踏み込んでほしい。
- 18 教師がSSHのメリットについて様々な場面で生徒に話ができるようになること。SSH事業のメリットについて職員に広報していく。生徒は神戸高校しか知らない所以他校と比較はできないので教員が伝えるべき。
- 19 本校生は部活や学習に忙しく、SSHの事業に参加を呼び掛けてもなかなか参加できないでいる為、不満に思っている生徒も多い。いかに普通科の生徒に参加してもらえるようにするか、生徒の学校活動全てを含めて改善が必要である。
- 20 年度初めに明確な課題(仮説)を活動ごとに定め文書化すると良いだろう。更に評価方法も年度初めに検討して文書化しておく方が良いと思う。
- 21 やる事が多すぎて部活動の時間、睡眠時間を削っている生徒がいる。
- 22 学校全体として、SSH事業に取り組む意識。
- 23 研究成果を分かりやすく、説得力のある説明をする力をどう身につけるか。普通科の生徒をどう巻き込んでいくか。SSHは学校全体の冠だと思うので、活動やイベントで総合理学科の生徒と普通科に大きく差がある点は問題。
- 24 物理分野の測定には、まだ機器が不足しており、十分とは言えない。また、生徒が実験に必要な物品を求めてくるが、必要な物品がない場合が多く、実験などに使用する物品はそろえていく必要がある。

**【16】ご意見、その他お気づきのことがあれば、ご記入ください。**

- 1 生徒の荷物をおくロッカーの設置、実験室の温度湿度の管理、生物の飼育、栽培の体験
- 2 SSH事業に参加した生徒が卒業後にどのような進路に進んでいるのか(博士の後期課程に進む割合等)が本教職員にデータとしておりにきていない? 生徒の”将来”に一定の成果を上げているかは不明瞭。SSH特別講義を普通科の生徒にももっと参加してもらいたい。月曜6限は外したい。職員全員のSSHに対する意識を上げ、担任からの声掛けが必要(SSH通信だけではなかなか足の向かない生徒が多い)
- 3 先生方の努力によって成果が上がってきているし、生徒たちの能力向上にもつながっている。お疲れ様です。
- 4 放課後、生徒だけ残して、教員が帰ってしまっていることがある。一部の教員に負荷がかかっていることを考えてほしい。
- 5 いつもありがとうございます。
- 6 課題研究の始業が時間通りに始まらずダラダラしている。さらに発表会のリハーサルも同様。課題研究の授業時間の改善。17:00までが授業とするなら担当教諭への配慮が必要。超過勤務の配慮が現在なされていない。
- 7 このやり方を継続していくべきであり、先進校として他校の手本となっていると思います。
- 8 普通科文系の生徒全員に総理の催しもののプリントを配布する必要はないと思う。クラス掲示1枚で充分。
- 9 報告書など大変と思いますが、職員全体で分担して頑張ってください。
- 10 神戸高校の「核」となる理数分野の様々なプログラムを企画運営していただきありがとうございます。自分も何らかの形で活動に参加できたらと思います。
- 11 普通科も課題研究に似た探究活動ができる点がとても良いと思う。内容をさらに充実させることが今後の課題か?
- 12 お疲れ様です。いつもありがとうございます。
- 13 物理分野の発表がまだ少なく、もう少し増えてくれればよいと感じる。物理実験機で古典的なものは多くあるのだが、現在では使えないものも多い。